

NIKKEI
TOP

日経トップリーダー
LEADER

2025 **11**
November

スペシャルレポート

大川原化工機 冤罪事件の真相 下

不当逮捕を防ぐには、主務官庁との対話がカギ

レポート

経営力を引き上げる2つの武器
経営計画書と「社長の成績表」

壁を超えろ

リネットジャングループ 黒田武志 社長

薄利多売型ビジネスを、障壁築き収益化



特集

会社を強くする 障害者雇用

誰もが活躍できる「優しい職場」のつくり方

企業研究

ソメスサドル

世界最高峰レースを3回制す
社員育て「日本のエルメス」へ

就労継続支援事業所を立ち上げ パソコン業務を委託

千葉県・茨城県で建築・リフォームを展開するハウジング重兵衛。社内では以前から複数人の障害者が貴重な戦力として働いている。

さらに2022年には、成田市に、障害者の就労を支援する就労継続支援B型事業所(※)「成田デジタルキャリア(NDC)」を立ち上げた。パソコンを使う事務作業に特化して、同社グループ内の仕事を受託するほか、外部からの仕事も請け負う。併せて、開所以来7人の就職者を出すという実績を上げている。

業務内容を区別しない

ハウジング重兵衛の社内では、採用、業務で健常者と障害者の区別は特にならない。

グループ全体の経理・財務業務を1人で担当する男性社員は身体障害を持つ。菅谷重貴社長はこう話す。「彼が入社するまでは母が経理を担当していた。最初は『銀行OBなど経験のある人』という声もあったが、未経験でもいいと考えた。当社は何でも未経験から育つ社員が多いので」

経理事務担当者を募集して、応募してくれたのが現在の社員という。経験より人物本位で面接した結果、「この人に入ってもらったほうがいい」と即採用を決めた。しかしそんな彼でも応募前の転職活動で苦労を重ねた。菅谷社長はそれを聞き、こうした隠れた人材の確保が成長には不可欠だと思ったという。



ハウジング重兵衛の菅谷重貴社長。持ち株会社J forces one HOLDINGS(千葉県富里市)内に就労スペースを設けている

外壁塗装のリーダーを務める社歴20年以上の社員も身体障害者を持っているが、営業兼現場監督として多岐にわたって活躍している。

ハウジング重兵衛では、ほぼ全員が多能工として複数の業務を担当する。リフォームを発注する顧客への対応、工事が決まると職人や資材の手配、現場管理を一手にこなす。業務内容は健常者も障害者も変わらない。

PC業務の就労支援事業

ハウジング重兵衛は年間で数千件のリフォーム工事を手がける。その中で、引きこもりや家族の間関係の問題に接することもある。特に近年は「肌感覚として、精神障害を抱える人やその家族が増えていると感じていた」。

19年に同社は、企業のミッションとして「家族を大切にすることを増やしたい。そのために、事業を通じて家族の様々な悩みを解決する。」を掲げた。「地域貢献のイベントなどだけでなく、事業で地域に貢献できることをしたい」と考えていた菅谷社長は、就労継続支援B型事業所「東京デジタルキャリア」(東京・新宿)の運営に携わる



成田駅近のビル内にある「成田デジタルキャリア」

森田英樹氏との出会いが大きききっかけとなってNDCの立ち上げを決めた。

前述したようにNDCはB型事業所の中でも、作業内容をパソコン関連に特化している。「障害者が就職した場合、パソコン業務だと定着率が高い」という理由からだ。さらにハウジング重兵衛の事業規模であれば、自社のパソコン業務を委託することでかなりの業務量になると見込んだ。実際、外部から受託する業務は今のところ全体の2割程度という。

現在NDCがハウジング重兵衛

から受託している業務はデータ入力、顧客向けアンケートの入力、リフォーム工事関係の文書の電子化など。外壁塗装で色を変えるところなるかというカラーシミュレーションなど営業支援資料の作成なども請け負う。

社内には「業務BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)委員会」を設け、委託できる業務があるか随時検討する。「建築業は長時間労働になりがち。こうした業務を切り出せばうちは負担を軽減でき、事業所側はスキルアップの機会になり互いにメリットが大

きい」。NDCでは今後、ウェブのSEO対策やSNS更新なども対応していくという。

B型事業所は、企業の事務所の一角を使って障害者が仕事を請け負う「施設外就労」という形態も取れる。NDCの利用者のうち数人が、ハウジング重兵衛のオフィス内で就労している。

施設外就労は、企業と障害者が雇用契約を結んでいなくても、企業側の環境や社内の雰囲気、あるいは障害者側のスキルや勤務状態を互いに知ることができるので、直接雇用の前段階としてもメリットがある。過去には、NDCから施設外就労で来ていた障害者が希望してハウジング重兵衛グループに就職した例もある。

「雇用する際はまず会社のことが気になってくれることが大事。こういう所で働きたい、という思いが強い人が多いので、選んでもらえる会社になること。そしてその人の特性と業務をしっかりと合致できれば大きな戦力になる」

※就労継続支援(A型/B型)：障害者が就労を続けるのを支援する福祉サービス。A型は利用者(原則18歳～65歳未満)が事業所と雇用契約を結んで働く。B型は利用者(年齢制限なし)が体調などに合わせて雇用契約を結ばずに就労訓練を行う